

記入例

特定子ども・子育て支援提供証明書

【令和元年 10 月分】

在園クラスにチェック

認定保護者	フリガナ	アシヤ タロウ	認定子どもとの続柄	フリガナ	アシヤ イチロウ	生年月日	年齢（支援内容に応じて該当年齢をチェック）
	氏名	芦屋 太郎	父	氏名	芦屋 一郎	平成〇〇年 〇月 〇日	幼稚園等預かり保育 <input type="checkbox"/> 満3歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 年少3歳児 <input type="checkbox"/> 年中4歳児 <input type="checkbox"/> 年長5歳児

通常は1日～月末を記載
当月の途中入退園者等のみ適切な日数を記載

保育料と入園料を記載
日用品、文房具、行事参加費、食材料費、通園送迎費等の特定費用は含まない

特定子ども・子育て支援の内容 注) □にレを記入	提供した日（提供日数※1）	提供時間帯※2	費用※3
<input checked="" type="checkbox"/> 幼児教育（認定こども園・幼稚園・特別支援学校）	1 日 ~ 31 日	9:00 ~ 13:00	28,000 円
<input type="checkbox"/> 認可外保育施設	日 ~ 日	: ~ :	円
<input checked="" type="checkbox"/> 預かり保育事業	20 日 ~ 31 日 (8 日)	13:00 ~ 18:00	5,280 円
<input type="checkbox"/> 一時預かり事業		: ~ :	円
<input type="checkbox"/> 病児保育事業		: ~ :	円

当月の預かり保育等の一番最初の日と最後の日を記載
括弧内には実際の利用日数を記載

利用日によって時間帯が異なる場合は、一番多い提供時間帯等の標準的な提供時間帯を記載

※1 提供日数は、預かり

時間帯

子ども・子育て
額を記入。

上記のとおり認定子どもに対し、特定子ども・子育て支援を提供したこと及び特定子ども・子育て支援の提供に係る領収をしたことを証明します。

設置者名	当月の預かり保育等の費用を記載。 回数券制の場合は、1回当たりの利用料金を「回数券等の料金÷利用可能回数（10円未満切捨て）」で算出し、実際の利用回数を乗じて得た額を記載。 （例）回数券10,000円15枚綴りの場合 $10,000円 \div 15 = 660円 \rightarrow 660円 \times 8日 = 5,280円$ なお、領収証は領収時に10,000円のものを作成する。
主たる事務所の名称	
代表者職名	
施設・事業の名称	